

報道関係各位

2024年2月28日
トビラシステムズ株式会社

トビラシステムズ 特殊詐欺・フィッシング詐欺に関するレポート (2024年1月)

～国際電話番号を利用した特殊詐欺が増加中、詐欺SMSは「春節」に大幅な動き～

特殊詐欺やフィッシング詐欺の対策サービスを提供するトビラシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋、以下「トビラシステムズ」）は、2024年1月に当社調査で確認された詐欺電話や詐欺SMSに関する独自調査レポートを公開します。（調査期間：2024年1月1日～1月31日）
また、直近の当社調査で確認された傾向についてもお知らせいたします。

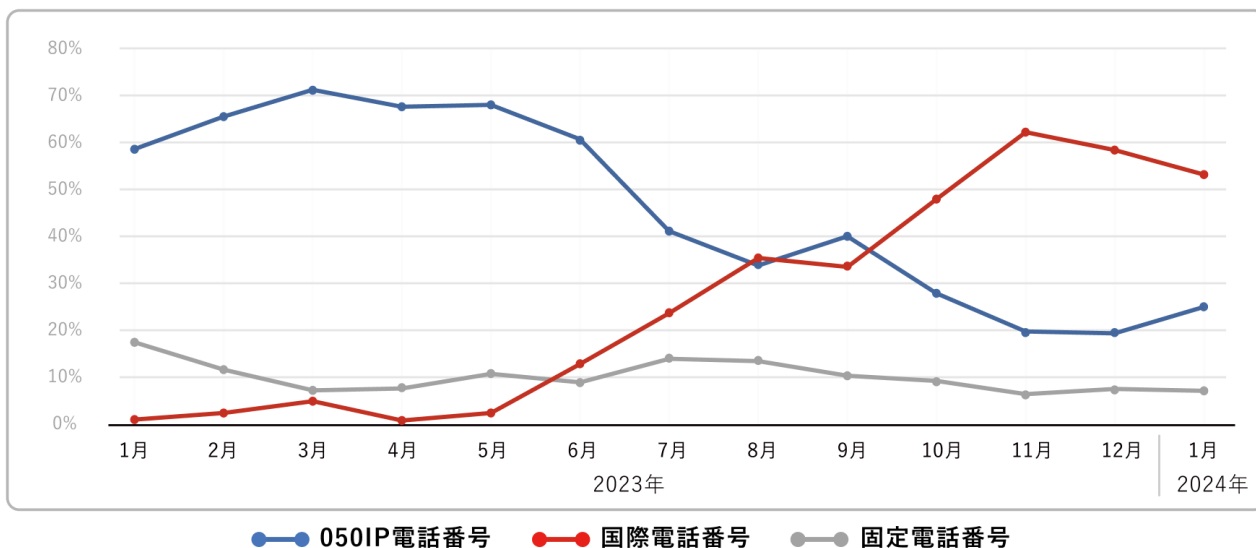
<調査サマリー>

- 国際電話番号を利用した特殊詐欺が多発、高水準で推移が続く
- 国際ワン切り詐欺に加え、架空料金請求詐欺でも国際電話番号の利用が目立つ
- 国際電話番号を利用した詐欺手口、固定電話とモバイルで異なる特徴
- 宅配事業者をかたる詐欺SMSが78.5%、「春節」の期間は大幅に減少
- 確定申告や新NISA... 春に向けて「お金」にまつわる詐欺に注意

1. 詐欺電話レポート

○架空料金請求詐欺で国際電話番号の利用が増加

迷惑電話番号 種別割合の推移（トビラシステムズ調べ）



国際電話番号を利用した特殊詐欺が多発しています。トビラシステムズの調査で、2024年1月に新たに確認された迷惑電話番号の種別割合は**国際電話番号の割合が53.2%**で、2023年11月から引き続き高水準で推移しています。

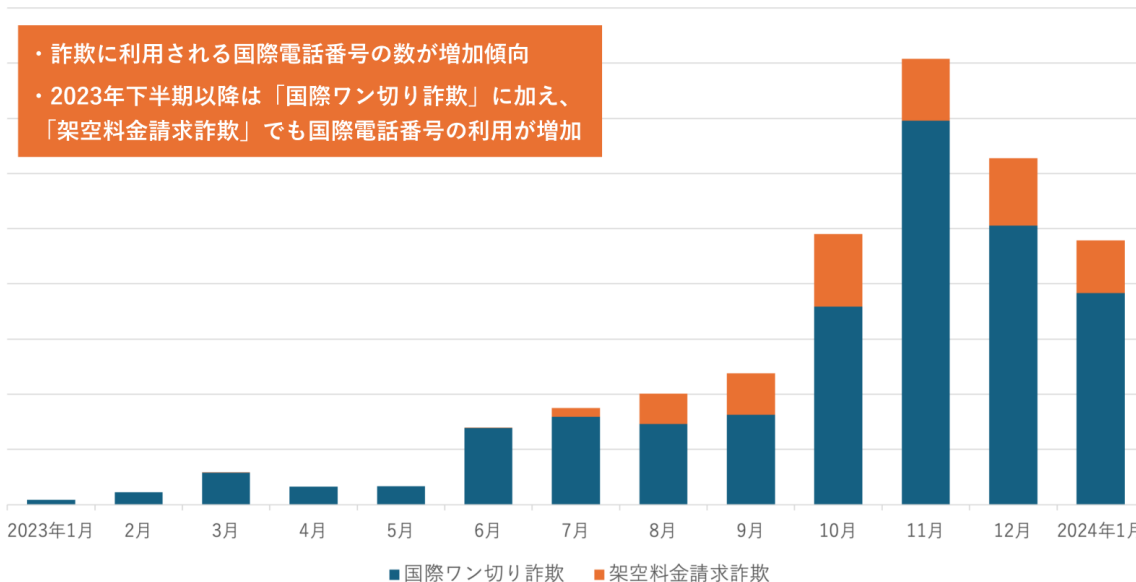
また、2024年1月に確認された国際電話発信で特に多かった国番号上位3位は、アメリカ合衆国やカナダなどの北米地域、イギリス、ウガンダでした。

【国際電話発信が多く確認された国番号ランキング（2024年1月 トビラシステムズ調べ）】

順位	国・地域名	国番号
1	北米地域（アメリカ合衆国・カナダ等）	+1
2	イギリス	+44
3	ウガンダ	+256

【傾向分析①】 ワン切り詐欺に加え、架空料金請求詐欺でも国際電話番号の利用が増加

詐欺に利用された国際電話番号数の推移 手口別（トビラシステムズ調べ）

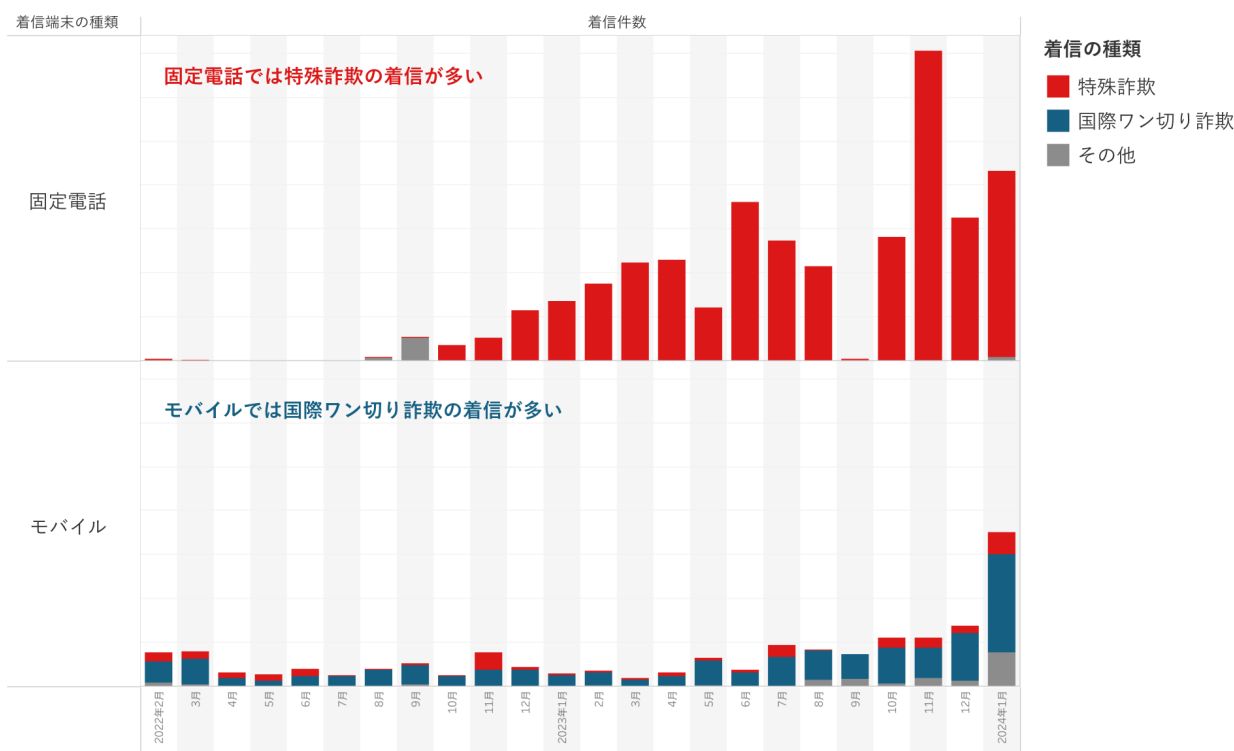


国際電話番号を利用した代表的な手口に「**国際ワン切り詐欺**」があります。これは、被害者の携帯に国際電話の着信履歴を残し、折り返し電話をさせることで発生する高額な通話料金を狙う手口です。2020年から発生が目立ち始め、現在も多発しています。

一方で2023年下半期から、大手企業等を装い有料サービスの架空料金をだまし取る「**架空料金請求詐欺**」でも国際電話番号の利用が増加し始めました。特殊詐欺での利用が目立っていたIP電話番号について、2023年6月に政府が本人確認義務化の方針を発表した影響から、特殊詐欺グループがIP電話番号から国際電話番号へ利用を移行していると考えられます。

【傾向分析②】 固定電話は特殊詐欺、モバイルは国際ワン切り詐欺の着信が目立つ

国際電話番号を利用した迷惑電話着信件数の推移 着信端末別 (トビラシステムズ調べ)



国際電話番号を利用した詐欺の電話については、**ターゲットとなる電話端末によって手口に違い**が見られました。

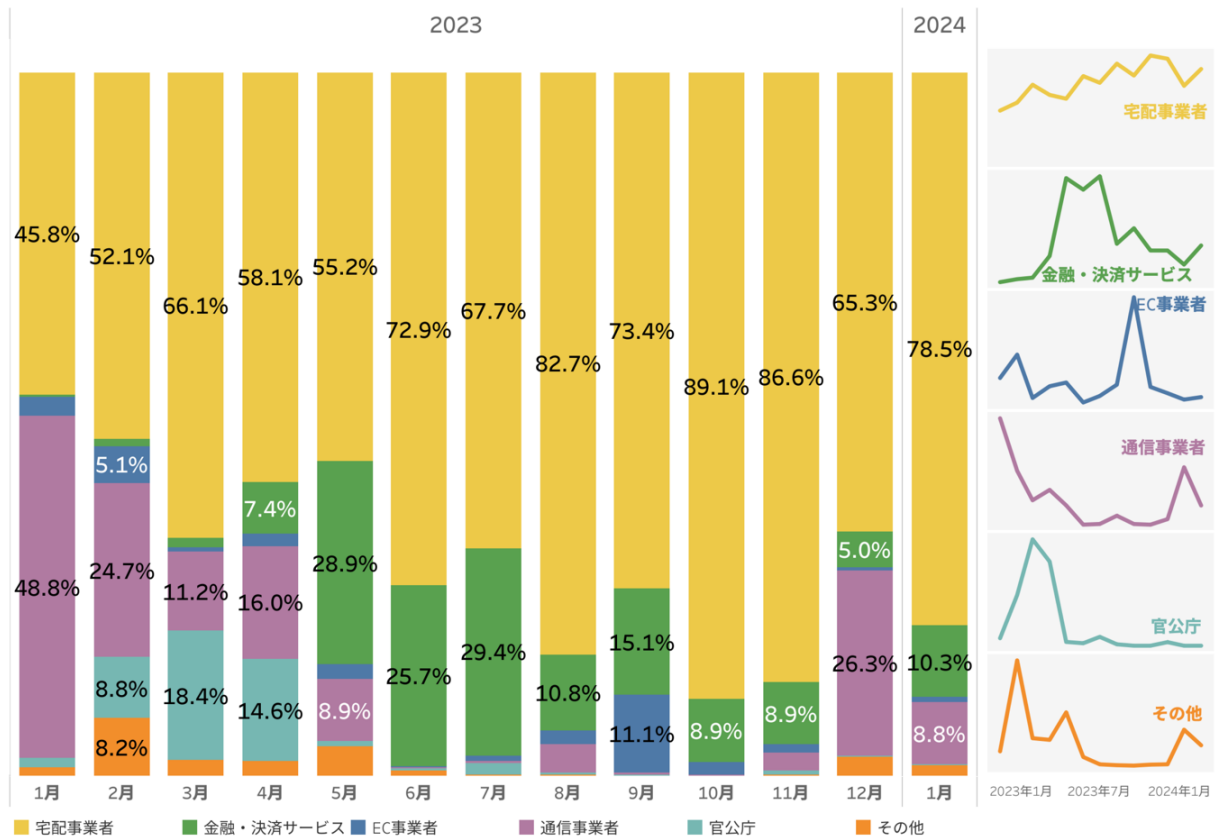
ターゲットとなる電話端末（着信側）が固定電話の場合は「**オレオレ詐欺**」や「**還付金詐欺**」などの特殊詐欺の着信が多く、モバイルでは「**国際ワン切り詐欺**」の着信が特に多くなっています。

2. 詐欺 SMS レポート

○偽の宅配便不在通知は「春節」の期間に大幅減少

トビラシステムズの調査で、2024年1月に確認されたフィッシング詐欺のSMSの種別割合は、**宅配事業者をかたる手口が78.5%**を占めました。次いで、金融・決済サービスをかたる手口が10.3%、通信事業者をかたる手口が8.8%となりました。

フィッシング詐欺SMS 種別割合 (トビラシステムズ調べ)

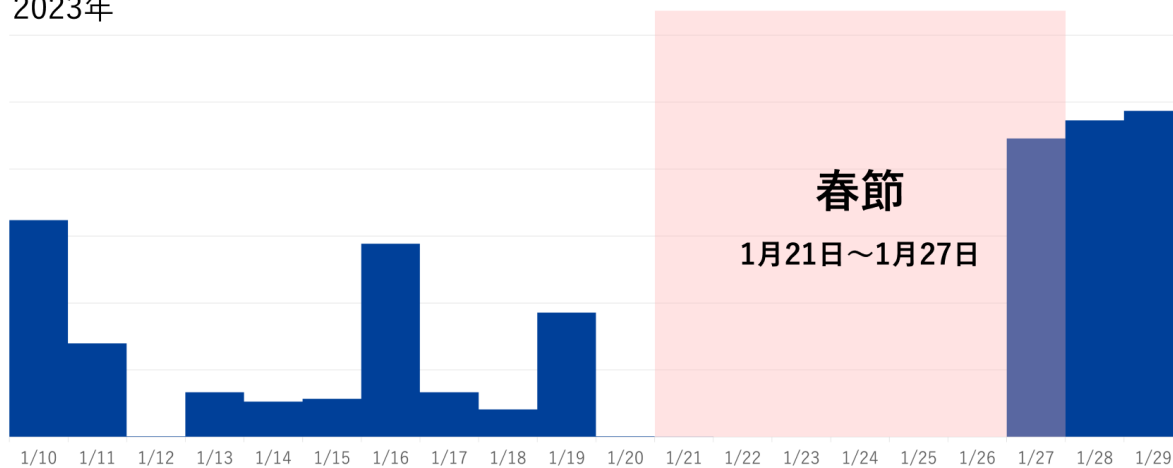


トビラシステムズの調査では例年、旧暦の正月「春節」の期間に宅配便の不在通知を装う詐欺SMSが大幅に減少し、春節が明けると元の水準まで一気に戻る動きが確認されています。今年の春節（2024年2月10日～2月17日）の前後も、この特徴的な動きが確認されました。

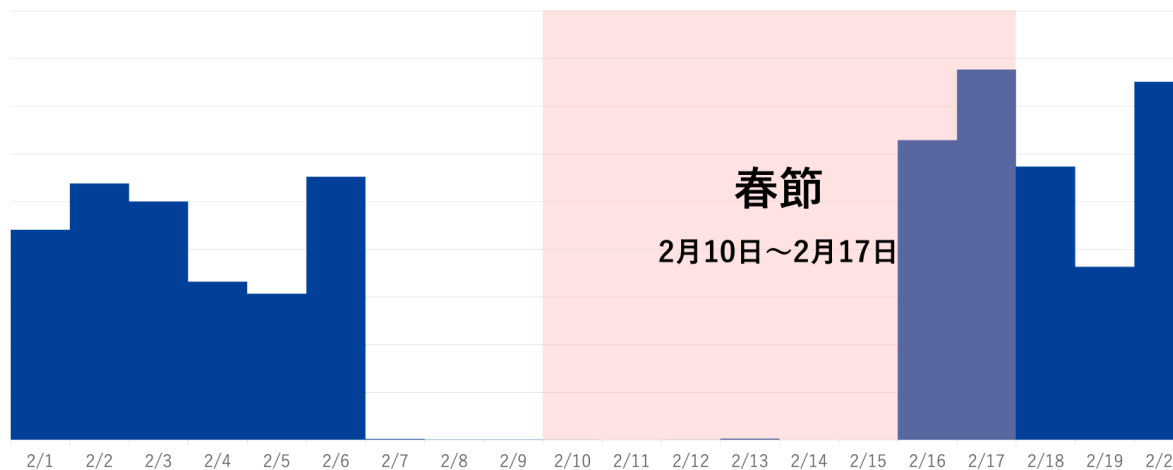
宅配便の不在通知を装う詐欺SMSに、引き続き警戒してください。

春節における宅配便関連の詐欺SMSの動き（トビラシステムズ調べ）

2023年



2024年



※春節の期間は国や地域によって前後する場合があります

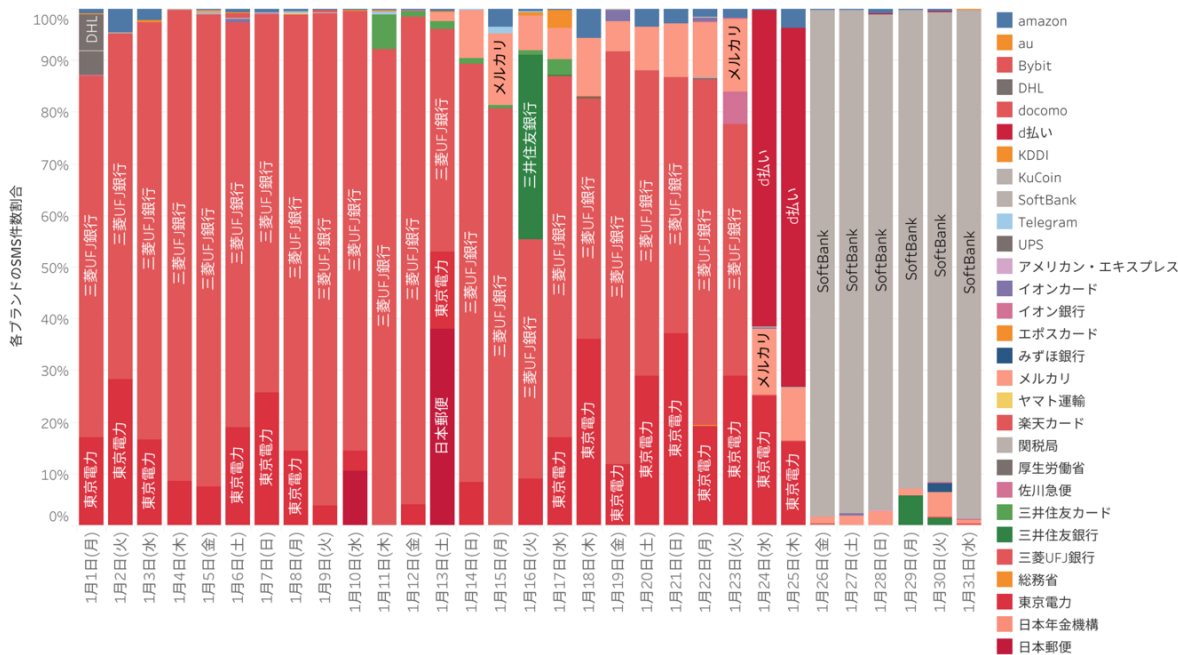
○「三菱 UFJ 銀行」「SoftBank」をかたる詐欺 SMS が多発

実在する企業やブランドの名前をかたる詐欺 SMS について、2024 年 1 月 1 日～1 月 23 日は「三菱 UFJ 銀行」、1 月 26 日以降は「SoftBank」をかたる文面が目立ちました。

その他、「日本郵便」「東京電力」「三井住友銀行」「メルカリ」「d 払い」などをかたる文面が局所的に多発しました。

フィッシング詐欺SMS ブランド割合 日別推移

(2024年1月 トビラシステムズ調べ)



※特定のブランド名を記載しない宅配不在通知など、文面にブランド名の記載がないSMSを除く。

<参考資料>

- ・三菱 UFJ 銀行発表 注意喚起

https://www.bk.mufg.jp/emeg/10_1319.html

- ・ソフトバンク発表 注意喚起

<https://www.softbank.jp/mobile/info/personal/news/support/20221129a/>

- ・日本郵便発表 注意喚起

<https://www.post.japanpost.jp/notification/notice/fraud-mail.html>

- ・東京電力エネルギーパートナー発表 注意喚起

<https://www.tepco.co.jp/ep/support/sms/phishing/index-j.html>

- ・三井住友銀行発表 注意喚起

<https://www.smbc.co.jp/security/attention/index35.html>

- ・メルカリ発表 注意喚起

<https://about.mercari.com/security/phishing/>

- ・NTT ドコモ発表 注意喚起

https://www.docomo.ne.jp/info/spam_mail/column/20190617/

3. <トピック> 確定申告、新 NISA... 「お金」 にまつわる詐欺に注意

2月、3月は年度の変わり目に向けて仕事や生活環境、心境の変化などが増えやすくなる時期です。この時期、特に注意したいのが「お金」に関連した詐欺です。

【確定申告に便乗した詐欺】

2月16日から3月15日は、確定申告シーズンです。確定申告や税金に関連した特殊詐欺やフィッシング詐欺にご注意ください。トビラシステムズの調査では、過去に国税庁や税務署をかたる詐欺 SMS や偽サイトの発生が確認されているほか、2024年2月中旬には財務省をかたり税金の支払いを求める詐欺メールが確認されました。

税金に関連する詐欺SMS・メールの例

(トビラシステムズ調べ)

【国税庁】 あなたの税金は未納なので、本日中に対応してください。詳細はこちら：<https://ntagokokuze.>

【税務署】 未払い税金お支払いのお願い。ご確認ください。<https://cutt.ly/>

【国税庁】 未払い税金お支払いのお願い。詳細はこちら：<https://ndegt.>

財務省

あなたはまだ50万の税金を支払っていませんが、料金を支払っていません。至急下記口座にお振込下さい。

1:

金融機関名：
支店名：
支店番号：
口座番号：
受取人名：
フリガナ：

〒100-8940 東京都千代田区霞が関3-1-1
電話番号：[03-3581-4111](tel:03-3581-4111) (代表)
法人番号 [8000012050001](https://www.法人番号公表サイト.jp/8000012050001)

【新 NISA や投資に便乗した詐欺】

2024 年から始まった「**新 NISA**」に便乗したと思われる不審な SMS が確認されています。特に 2 月 13 日（NISA の日）の前後には、新 NISA に便乗した不審な SMS が多数確認されました。文面の URL にアクセスすると、新 NISA や投資に関連する **SNS グループ** の参加に誘導されます。



LINEグループ内では、実在する著名なアナリストを名乗る人物が“先生”と呼ばれ、投資のアドバイスを行う。“先生”のアドバイスに対して、「役立つ」「儲かった」など参加者の感謝の言葉が頻りに投稿されている。“先生”に直接メッセージを送ると、特定の株式銘柄を購入しスクリーンショットを送るよう指示されるなど、不審な点が見られる。

昨今、投資の勉強や情報交換などを名目とした SNS グループへの参加をきっかけに、**著名人や著名な投資家・アナリスト等を名乗る人物**から「投資の指導」や「指示通りにやればもうかる」などの口実で株式投資や FX 取引などを勧誘され、振り込んだ金をだまし取られるなどの「**金融商品詐欺**」が急増しています。

警察庁が発表した特殊詐欺の認知・検挙状況によると、2023 年における金融商品詐欺の**認知件数は 412 件（前年比 13 倍）、被害額は 51 億円（前年比 12 倍）**に上ります。**日経平均株価が 34 年ぶりに最高値を更新**するなど投資への関心が高まる中、金融商品に関連した詐欺が今後増える可能性があります。

身に覚えのない SMS やメールが届いた場合は文面に添付された URL にアクセスしないでください。また、見知らぬ SNS グループ等に招待されたり、見知らぬ人から投資の勧誘をされたりしても、決して応じないでください。

< 詐欺 SMS の対策 >

- 身に覚えのないメールや SMS が届いた場合、文面に添付された URL に触らない
- 日頃利用するサービスは、公式アプリやブックマークしたサイトから情報を確認
- 迷惑 SMS 対策サービスを活用し、フィッシング詐欺などの不審な SMS を自動で遮断

4. トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺 SMS 等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約 1,500 万人にご利用いただいています。

公式サイト：

<https://tobila.com/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

トビラシステムズ株式会社

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2 丁目 5-12 パシフィックスクエア名古屋錦 7F

担当：管理部 広報 岩淵

TEL：050-3646-6670（直通）

FAX：052-253-7692

URL：<https://tobila.com/>